

【資料と研究 第23輯 平成30年3月31日発行】

平成29年度企画展・特設展をめぐって

企画展「津島佑子展 いのちの声をさかのぼる」

講演会 津島文学の魅力……………坂上 弘

講演会 ふたつの世界が接するところ……………堀江敏幸

「津島佑子展 いのちの声をさかのぼる」展示資料より……………中野和子

特設展「歿後50年 山本周五郎展」

奥脇家旧蔵山本周五郎関係資料 翻刻……………保坂雅子

「題詠」と「折々の歌」のはざま—短歌にまつわる今日の問題……………三枝昂之

飯田蛇笏 高室呉龍宛書簡 翻刻……………高室有子

田中冬二 細川基宛て書簡 翻刻……………伊藤夏穂

中村星湖作成スクラップブック 25 その六 …………… 飯沼典子・水上百合子

編集後記

【資料と研究 第22輯 平成29年3月31日発行】

平成28年度企画展をめぐって

北杜夫展 ユーモアがあるのは人間だけです

棄民か侵略か——北杜夫『輝ける碧き空の下で』……………石原千秋

歌人北杜夫の世界 …………… 三枝昂之

望月市恵・保高德蔵・なだいなだ・山川方夫 北杜夫宛書簡 翻刻……………保坂雅子

飯田蛇笏 高室呉龍宛書簡 翻刻 一九二九（昭和四）年……………高室有子・中野和子

田中冬二宛書簡『海の見える石段』ほか献本に対する礼状 翻刻……………伊藤夏穂

芥川俊清「『書留』抄録」と芥川家に関係すると思われる文書目録……………中村章彦

中村星湖作成スクラップブック 25 その五 …………… 飯沼典子・水上百合子

編集後記

【資料と研究 第 21 輯 平成 28 年 3 月 31 日発行】

平成 27 年度企画展・特設展をめぐって

企画展「雲母」創刊 100 年記念 俳句百景 季節を生きる喜び

座談会 季節と日本人 — 大震災と季語の宇宙……………宇多喜代子・長谷川權・井上康明
飯田蛇笏 高室呉龍宛書簡翻刻……………高室有子・中野和子

特設展 田中冬二展 なつかしい日本の風景

わが心の田中冬二……………林 望
田中冬二 長谷川巳之吉宛書簡翻刻（二）……………伊藤夏穂
佐佐木信綱、明治三十六年の甲斐紀行……………三枝昂之
芥川龍之介「奈良」ノート断片 翻刻……………保坂雅子
芥川俊清「日記」翻刻と解題（二）……………中村章彦
中村星湖作成スクラップブック 25 その四……………土橋みえ・水上百合子
編集後記

【資料と研究 第 20 輯 平成 27 年 3 月 31 日発行】

平成 26 年度企画展をめぐって

村岡花子展 ことばの虹を架ける～山梨からアンの世界へ～

なぜアンだったのか、花子だったのか……………村岡恵理
歌人村岡花子を考える……………三枝昂之
村岡花子「短歌 明治四十二年十二月」ノート及び詠草「ひなげし」翻刻
……………高室有子・伊藤夏穂

谷崎潤一郎展 文豪に出会う

〈松子との初対面〉再々考—『谷崎潤一郎の恋文』の編集を終えて……………千葉俊二
谷崎潤一郎 石井秀平宛書簡、谷崎精二 石井秀平宛書簡、
石井秀平 雨宮庸蔵宛書簡翻刻……………中野和子
芥川俊清「日記」翻刻と解題（一）……………中村章彦
佐佐木茂索 葛巻義敏宛書簡、ささきふさ 葛巻義敏宛書簡翻刻……………保坂雅子
中村星湖作成スクラップブック 25 その三……………土橋みえ・水上百合子
第一輯～第十九輯総目次
編集後記

【資料と研究 第 19 輯 平成 26 年 3 月 31 日発行】

平成 25 年度企画展をめぐって

与謝野晶子展 われも黄金の釘一つ打つ

講演会「自立」を問う人 — 与謝野晶子の評論を読む — 金井景子

短歌史の中の与謝野晶子 三枝昂之

萬屋醸造店所蔵与謝野寛・与謝野晶子関係資料目録 保坂雅子・佐藤明子

田中冬二 長谷川巳之吉宛書簡翻刻 小石川正文

堀口大學 田中冬二宛書簡翻刻 中野和子

飯田蛇笏句集『雪峽』草稿について〈付写真版〉(二) 高室有子

中村星湖作成スクラップブック 25 その二 三澤麻須美・水上百合子・小林幸代

【資料と研究 第 18 輯 平成 25 年 3 月 30 日発行】

平成 24 年度企画展をめぐって

石川啄木 愛と悲しみの歌

石川啄木論一詩について 中村 稔

歿後五十年 飯田蛇笏展 くろがねの秋の風鈴鳴りにけり

鼎談 飯田蛇笏を語る 浅井一志・和田知子・廣瀬町子

飯田蛇笏句集『雪峽』草稿について〈付写真版〉 井上康明・高室有子

中村星湖 川島順平宛・川島順平 中村星湖宛・椎名其二

中村星湖宛書簡翻刻 小石川正文

中村星湖作成スクラップブック 25 その一 三澤麻須美・戸澤きよみ・小林幸代

芥川龍之介「手帳 13」について〈付写真版〉 保坂雅子

井伏鱒二「釣宿」原稿について〈付写真版〉 中野和子

【資料と研究 第17輯 平成24年3月31日発行】

平成23年度企画展をめぐって

文芸映画のたのしみ 谷崎潤一郎・泉鏡花・川端康成・三島由紀夫…

体験、ザ・映画 遠藤三郎

兄・増村保造監督の思い出 語り手 小野れい子・増村豊夫 聞き手 中野和子

深沢七郎の文学「檜山節考」ギターの調べとともに

講演 奇跡の文学 中沢新一

対談 深沢七郎の文学 そこに秘められたもの 京谷秀夫・近藤信行

深沢七郎「檜山節考」草稿について 付〈写真版〉 井上康明

河野一作「文化十西句帖」翻刻 高室有子

八木義徳 中込正子宛書簡翻刻 保坂雅子

中村星湖作成スクラップブック 21～24 三澤麻須美・望月洋子・小林幸代

田中家寄託資料より元治元年樋口八左衛門出府日記

一開国と攘夷に揺れる幕末の生糸貿易事情 付〈翻刻〉 野口 碩

樋口家『仕入帳』第一冊 解説と翻刻 野口 碩

【資料と研究 第16輯 平成23年3月31日発行】

平成22年度企画展「山崎方代展 右左口はわが帰る村」

「井伏鱒二と飯田龍太 往復書簡 その四十年」をめぐって

講演会「方代の歌の魅力」（抄録） 馬場あき子

山崎方代の合同歌集『現代』草稿ノート 中野和子

井伏鱒二と甲州（付表：井伏鱒二・甲州関係作品一覧） 東郷克美

芥川多加志、その後 天満ふさこ

随想 甲州来遊の文人たち（一） 近藤信行

太田黒克彦著書解題 井上康明

河野一作句帖「聞毎集」（文化九年）翻刻 高室有子

芥川龍之介〈或日の大石内蔵之助〉草稿他 保坂雅子

中村星湖作成スクラップブック⑱⑳ 三澤麻須美・望月洋子・小林幸代

樋口則義の『気促日記』一勘定組頭に仕える八代吉の記録及び翻刻 野口 碩